

しんぶん赤旗を
お読みください
日刊3,497円／月
日曜版930円／月
申込み 363-1450

民主なかがわ

第196号

日本共産党中川区編集委員会編集
中川区荒中町157荒中マンション
電話 363-1450
FAX 352-7801
<http://egami-hiroyuki.jcpweb.net/>

新型コロナウイルスから健康暮らし 営業守ろう

新型コロナウイルスの感染拡大で、命と健康、暮らしと営業、子どもと教育をどう守るか、が問われています。

今こそ消費税5%へ

3月21日、江上博之市議は日本共産党富田後援会のみなさんとスーパー前で、新型コロナウイルスから市民生活を守る、と訴えました。日本共産党は医療体制はもち

ろん、学校休校に伴う休業補償を、雇用保険外の個人自営業やフリーランスにも生活できる保障を求めていること。消費税10%への引き上げに加え、コロナウイルス被害拡大による営業悪化に対し、無担保・無利子・無保証融資を求め、さらに、営業補填そのものを求めていること。今こそ、消費税を5%に戻すことが景気回復に何よりも大切であるこ

と。その声が自民党も含めて出ている事実を訴えました。

党市議団申し入れ

全国一斉学校休校や、中国・韓国からの入国禁止を科学的根拠も示さず進め、新法で人権抑制まで進める安倍政権を批判。日本共産党市議団は、感染防止への医療体制、学校休校措置への対応、休業を求められた介護事業所への補償などを申し入れるとともに、引き続き、感染終息に全力を尽くす、と訴えました。買い物客が目止めていました。

住みなれた地域を守りたい

リニアが来る名古屋駅に自動車ガスマーズに行けるようにと都市高速道路黄金インターを拡張する都市計画決定が、3月中にも告示される中、移転を求められているみなさんを中心に、反対する会をつくって「住民の理解納得なしに進めるな」と声を上げようと話し合っています。

会をつくって運動

3月21日、新型コロナウイルス



看板も出ています。中川さんは、「計画は止められます。一人ではなくみんなで会をつくって声をあげましょう」と呼びかけました。

新型コロナウイルス感染が世界に広がっています。中国と比べていたら、ここ名古屋でも急速に広がりました。ヨーロッパそして東京も。長期戦になると思われます▼みなさんの不安・要望をお聞きし、実現に努めています▼どんなウイルス？どうやって感染するの？どうやれば感染防げるの？の疑問に答えるQ&Aを用意しました。お気軽に日本共産党に声をかけてください▼医療・健康について、「感染かも」と思ったら？看病するときの注意点は？PCR検査は受けられる？検査体制は大丈夫？検査にお金かかるの？「陽性」にな



新型コロナウイルス感染の不安に答える 市議 江上博之

対？▼教育・子どもについては、「勉強の遅れが心配」などに答える内容になっています▼新型コロナウイルスを恐れず、科学的根拠に基づいて落ち着いて対処しましょう▼目の前の医療対策とともに暮らし・営業の不安にこたえていきます。

弁護士相談 4月16日(木) 午後6時半電話連絡 363-1450 江上事務所

新年度予算審議終わる

名古屋市議会

名古屋市議会新年度予算審議の2月議会が、2月19日から3月17日まで開催されました。

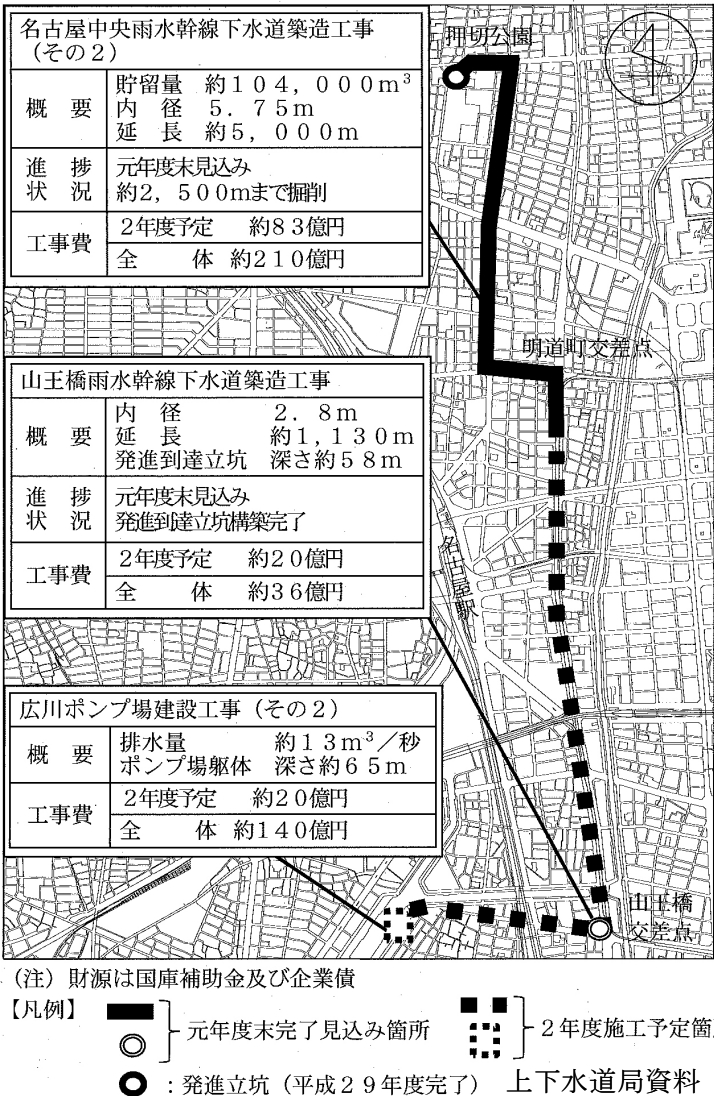
敬老パス、学校給食

日本共産党市議団と江上博之市議は、敬老パスの私鉄への利用拡大は歓迎する一方で、「高齢者の社会参加を促進する」趣旨に反して利用回数上限を年730回までに抑制する条例や関係する予算に反対しまし

中川区内の施設計画

新年度中川区区内では、富田清掃工場の再開、正江橋の建設、住民が反対する都市高速黄金インターの拡張、環2高架部建設、そして、雨水貯留施設建設などが進められます。（左図参照）
雨水施設は名古屋駅周辺の大雨による浸水対策として、西区押切公園地下50mを出発点に明道町交差点を通過し、江川線地下を山王橋交差点までの「名古屋中央調整池」、広川ポンプ場までの「山王橋雨水幹線」そして、「広川ポンプ場」建設が進められます。3事業だけで総額386億円の

名古屋中央雨水調整池等の進捗状況



事業費です。新年度は、明道町交差点南から山王橋を通過し、広川ポンプ場まで掘削されます。地下を走る予定のラインの下をくぐって地下50m以下をシールド

名古屋港管理組合議会

3月26日から30日まで、名古屋港管理組合議会で新年度予算審議が行われました。江上博之市議が参加し、3月26日、「飛島ふ頭南側コンテナターミナル水深16メートル第3岸壁整備について」質問しました。

感染を機に経済見直しを

江上市議は、新型コロナウイルスが世界で感染をを広げ、世界の供給の鎖が止まっている大問題を指摘。自身の体験として、「和式

工法で掘削していきます。江上博之市議は、地元では工事の進捗が見えないことから、進捗状況が地上でわかる表示を求めました。

トイレを洋式トイレに改修しようとしたら、中国から部品が入らなくて工事ができない。中国や東南アジアに私たちの身近な生活までいかに依存しているか、身を持って実感している」と述べました。

そして、少子高齢化・人口減少で消費も減少。今後の経済は、人件費の安い海外に依存する経済でなく国内産業、特に、小規模事業、個人自営業者の「技」を大切にしたい産業のあり方が求められ、貿易のあり方も変わるはずと指摘しました。

大型船の便数が大幅減少

新年度予算で約400億円の事業費が必要となる水深16メートル岸壁建設のための背後用地費25億円が計上されています。

しかし、当局の回答でも水深16メートル岸壁を必要とする欧米基幹航路の便数



が船舶の大型化で2010年に比較し、現在ほぼ3分の1になっており、現計画の岸壁で国際競争力は十分。新岸壁の必要はありません。

安心・安全な港づくりを

江上市議は、最後に、輸出・輸入の今後を見極め、地球温暖化対策、防災対策などを専門家の声を聞きながら進め、市民・県民が希望をもって安心・安全に暮らしていけるよう港を整備・維持管理することを求めて質問を終わりました。

4月早朝宣伝

3日	金	近鉄戸田
6日	月	あおなみ線小本
7日	火	下之一色
10日	金	高畑
14日	火	JR春田
17日	金	万場小橋
21日	火	名鉄山王
24日	金	あおなみ線中島
28日	火	近鉄伏屋
30日	木	あおなみ線荒子
朝7時半から8時10分		

無料相談（子育て・教育問題も） 毎週月・木 午後6時半から8時
弁護士相談 毎月第3木曜 江上ひろゆき事務所まで電話363-1450